



日野稲門会報

日野稲門会事務局
日野本町 5-13-2
宮本方 080-3205-0583
編集責任者 五十嵐耕一

第 4 5 回日野稲門会総会を開催しました！！

日野稲門会会長 京極英二（昭 46 政経）

今年 6 月 9 日（日）平山交流センターにおいて、早稲田大学、近隣稲門会ご来賓、会員ほか参加人数約 50 名あまりで、総会が盛大に行われました。

第一部では、会長・来賓のご挨拶から始まり、事業報告・会計報告・今年度事業計画・予算案・役員選出等全ての議案が満場一致で承認されました。

第二部は早稲田大学 OB バンド“Sunny Country Boys”によるカントリー・ミュージック（12 曲）の演奏会で、軽妙な MC とノリの良い演奏があいまって会場は盛り上がり、「Stand by Me」・「Take Me Home Country Road」など懐かしい曲目を一緒に歌い堪能しました。

第三部では、懇親会場に移り、演奏会に引き続き服部幹事の名司会で懇親会を開催。飲食をしながら歓談、新会員紹介・新入生紹介・ビンゴ大会を楽しんで、校歌斉唱・エールでお開きとなりました。会員の皆さま、ご参加ありがとうございました。

尚、日野稲門会の目的の一つである母校支援では、稲門祭記念品販売（奨学生支援）で当会は目標の 14 万円を見事達成しました。担当の青木さん、大変ご苦労様でした。また購入頂いた皆さまのご協力に改めて感謝申し上げます。（購入者には稲門祭当日の抽選会の福引券が付与されます）

（ホームページでスナップ写真を閲覧できます）



京極会長、早稲田大学杉本課長

総会会場



“Sunny Country Boys”ライブ演奏会



皆さんで高らかに校歌を合唱し、エールで締めました



「稲門祭」は、ホームカミングデーと同日に行われる校友が母校で楽しむことができる祭典です

今年も模擬店を出店、対面での開催を準備中です

（日時）10月20日（日）10時～
（場所）早大早稲田キャンパス 他

日野稲門会では、今年も稲門祭記念品を事前販売しています。この収益の全額が、校友会奨学金になります。皆様の温かいご支援をお願いいたします。

（問い合わせ先）青木 ☎090-5794-0847

contents

- ・会長から 1
- ・同好会だより 3
- ・新会員紹介 7
- ・今年度後半の行事予定 2
- ・会員からの投稿 6
- ・会員の動き 8

今年度後半の行事予定

- 8 月 31 日(日) 三多摩支部大会
 - 10 月 19 日(土) 秋の収穫祭 (予備日は翌日)
 - 11 月 (未定) 秋の散策会
 - 1 月中旬 かわら版 (第 7 号) 発行
 - 2 月 9 日(日) 新春懇談会・上映会
 - 3 月 (未定) お花見の会
- ※ 1. 行事は、中止または日程を変更する場合がありますので、ご注意ください。
- ※ 2. 各同好会の活動は「同好会だより」欄および日野稲門会のホームページをご覧ください
- <https://new.hinotomonkai.org/>

第 26 回 秋の収穫祭 (芋掘り)

例年通り、今年も日野稲門会の家族ぐるみのイベントとして秋の収穫祭を行います。
さつま芋・里芋・八つ頭を収穫する予定です。
家族そろって大勢のみなさまのご参加をお待ちしています。

＝ 時 10 月 19 日 (土) 予備日は翌日
場 所 日野市役所近くの畑 (昨年と同じ)。
参加費 300 円 (1 家庭)
問合せ 秋田 叔彦
090-8175-6216

※ 申込方法や地図など詳細は、あらためてご案内



花のまちづくり (日野市主催)

「コスモスアベニュー」に

今年も参加しています

高幡不動の「ふれあい橋」もとにある浅川スポーツ公園外周(万願寺5丁目3番地)のコスモス通りで、今年は真正面の日当たりの良い2区画を用意して頂きました。

6 月 16 日(日)に有志 9 人が集まり、草取り・石取りをして、種蒔きをしました。秋には赤・白・ピンクのコスモスが咲きます。日野稲門会のプレートが目印です。近くを通りかかった折は、是非、覗いてみてください。

次の作業は、7 月 27 日(土)に草取り・間引き等を行う予定です。11 月には花摘みも行う予定です。



同好会だより

日野稲門会には 12 の同好会があり、幾つでも参加可能です！興味ある方はお気軽に幹事までお問合せください。「スキー同好会」が解散し、新たに「競馬観戦を楽しむ会」が発足しました。

なお、各同好会の詳しい内容や活動予定は、日野稲門会ホームページの「同好会一覧」にも掲載していますので、参照ください。

<https://new.hinotomonkai.org/club/>

男の料理塾	
幹事：松島 修	080-7833-5901
o.matsus28@gmail.com	

今年の 3 月、折からの受験シーズンの影響から？名称を同好会から塾にかえました。ようやくコロナ禍も去り、2~3 か月毎に多摩平交流センターの 3F 調理室を借りて、第二金曜日の 10~12 時に調理実習、12~13 時に全員で会食の形で開催しています。実習は 3~4 人の 3 班に分かれて行ない、メニューは旬の野菜中心の家庭料理(和、洋、中を問わず)3 品程度を作っています。毎回当たり外れなく美味しい出来です。

今まで作った料理のレシピは日野稲門会のホームページに掲載されています。ご自身で料理を作ろうと思う方は是非ご連絡下さい。



荒ぶる会 (ラグビー)	
幹事：杉本 武彦	042-583-6101
sugimototandc@mist.ocn.ne.jp	

荒ぶる会の「荒ぶる」は早稲田大学ラグビー部第二部歌「荒ぶる」から拝借した名前です。当会は早稲田ラグビーを応援する会です。今年の春季リーグ戦は東海、明治と強豪校を破り無敗で、難敵帝京戦も大いに期待されましたが結果はなんと 6-70 と大敗。主将の佐藤や期待の若手矢崎を欠い

たとはいえ残念な結果に終わりました。

この会報が皆さんの手に届くころには秋季対抗戦開幕も間近に迫っているころと思います。

今期も例年通り帝京、慶応、明治 3 戦の応援を予定していますので皆さん大勢のご参加をお待ちしています。

- ・早帝戦：未定
- ・早慶戦：11 月 23 日 (土)
- ・早明戦：12 月 1 日 (日)



国立競技場でワセダラグビーを応援しよう!!

カラオケ同好会	
幹事：小笠原 豊	080-5532-0781
ogasawaray@jcom.zaq.ne.jp	

カラオケ同好会は今年 6 月で 2 年目を迎えます。歌と会話を楽しんでいると段々と元気がみなぎってきます。多忙な会員もカラオケルームは違う空気を吸うとあって一番の気分転換になるようです。歌が好きな人は聞くのも良いし歌うのも良い。思い切り歌で表現すると心が青春時代に戻ります。懐かしい昭和歌謡もあれば、幅広いジャンルの歌を用意して一人 8 曲程歌います。現在会員は 6-7 名ですが、参加者が少ない時もあり、後 2 名ほど参加が増えればと希望しております。



<例会>

- ・定例会：毎月第 2 月曜日午後 1 時-5 時頃迄
- ・場所：カラオケボックス まねきねこ (JR 日野駅交番側) 4F 受付隣接の大部屋 電話 042-843-3066
- ・会費：1700 円程度 (ドリンクバー付き) アルコール・食品の持ち込み OK

健康麻雀同好会

幹事：上田 實 080-9340-8388
umjthey@jcom.zaq.ne.jp

当会は、健康麻雀を毎月 1 回日曜日の午後
に開催。お仕事のある方にも配慮しました。毎回 8
名から 12 名で 4 半荘。12 月には、年間表彰式兼
懇親会で一年の総まとめを実施。最近では子供
や女性のフ
ァンも増え
てるそう
です。何時
からでも
参加でき
ます。新入
会員歓迎
募集中！



(年末は雀卓の後に円卓を囲みます)

源氏物語を読む会

幹事：玉木 雅治 090-4840-3261
tamaki423@gmail.com

「いつかは読みたい」「そのうち時間ができたら」と源氏物語を遠望してきた方々へ、参加のお誘いをします。8 年目に入ったこの講座ですが、途中参加が気にならない講座です。



ゴルフ同好会

幹事：京極 英二 090-2417-5618
kr64uy@bma.biglobe.ne.jp

ゴルフ同好会は年 2 回開催しています。秋は 10 月開催予定です。最近では女性の方もゴルフ愛好家が多いようです。しばらくやっていない方、初心者の方大歓迎です。秋晴れのもと気軽にゴルフを楽しみましょう。入会をお待ちしております。



史跡巡りの会

幹事：上田 實 080-9340-8388
umjthey@jcom.zaq.ne.jp

当会は「高幡不動探訪」、新選組「深読み」探訪、「鎌倉殿の平山季重」、「武蔵国分寺跡、古代官道遺構を訪ねて」を実施して来ました。

現在次回のテーマを検討中です。知人、ご家族誘ってぜひご参加下さい。灯台下暗し、「眼からうろこ」の生涯楽習会です。



早慶戦を応援する会（野球）

幹事：生川 博 090-5302-2775
hiroikawaikiiki@outlook.jp

毎年春と秋、早慶 1 回戦を観戦・応援しています。2024 春季リーグ戦で完全優勝し、神宮に“強いワセダ”が戻ってきました。スタンドは、幾度も大歓声に包まれ、紺碧の空の大合唱が轟



き、正に歓喜溢れる観戦・応援でした。

スポーツ観戦は脳を刺激して“幸福感と活力を高める効果がある”とのこと。神宮球場で一緒に観戦・応援しましょう。

バードウォッチング会

幹事：玉木 雅治 090-4840-3261
tamaki423@gmail.com

日野市を流れる浅川は、東京都で有数の野鳥観察適地。身近な環境の良さと、自然に親しみかけとしてこのバードウォッチング会は40年近く続いています。

「よし!」と思う方々、ご参加ください。



テニス同好会

幹事：青木 雅介 090-5794-0847
aokimarchan@gmail.com

週2回(火、木)男女一緒になって多摩平テニスコートで楽しくPLAYしています。4月に女性が一人増え5人になり更に華やいで来ました。日野市の他グループさんとの交流試合も2ヶ月に一度程度計画しています。

新年度に当り今年もコート横のホットプレイス「うちたす」で懇親会も行いました。

少しずつですが高齢化が見え隠れし始めています。楽しいテニスを継続致したく是非新しい皆様のご参加をお待ちしています。



(6月に男性1名の新規参加を頂きました。新会員紹介欄に掲載されている根津千幸さんです。若さを持って活躍し始めて頂いています)

ハイキング同好会

幹事：南 正隆 090-8109-3871
minami.masataka@akane.waseda.jp

ハイキング同好会は、自然に親しみ、景色を楽しむ、会員相互の親睦を深める会です。今年5月の例会で記念すべき第100回を迎え、日野市内の新選組関係の施設を巡ってきました。

年4回の例会は比較的楽なコースが中心ですので誰でも気軽に参加できます。近隣稲門会との交流や例会後の懇親会も楽しみです。皆さん一緒に歩きましょう。



競馬観戦を楽しむ会

幹事：山崎 康夫 090-2675-0905
cqb02027@nifty.ne.jp

新同好会「競馬観戦を楽しむ会」が誕生しました!!

この度、日野稲門会の14番目の同好会として、「競馬観戦を楽しむ会」を設立しました。設立時メンバーは、小笠原、京極、宮本、松島(正)、渡邊、古賀、山崎(世話人)の7名です(敬称略)。

設立の目的は、広く緑いっぱい、ピクニックパーク感覚を満喫できる競馬場で、競馬レースを堪能する。また、競馬博物館の見学で競馬の知識が得られることです。目の前でサラブレッドが走る美しき姿はとても感動的です。

例会は、東京(府中)競馬場で開催し、下記の年3~4回程度を考えています。

- ・10月5日(指定席)
- ・1月下旬~2月上旬(シニア席)

・ 4 月中旬(指定席)、(+6 月中旬)

時間は、12 時～16 時半頃と無理のない計画で、希望により早く始めることもできます。

会費は特に設けなくて、観戦参加時の指定席券(指定席はネットで抽選予約です)が自己負担で、日野稲門会の助成金で補助することも考えています。



サラリーマン時代に競馬を観戦された方もいらっしゃると思います。また、設立メンバーには女性がいますので女性の方も歓迎です。興味のある方は、設立起案者の小笠原さん、京極さん、山崎にご連絡ください。

6

会員から

気楽に日本古典芸能“能”を観賞

青木 雅介 (昭 51 理工)

誰もが日本の古典芸能として興味を持ちながら観賞したことのある人は希な“能”を気軽に無料で観賞できる催しが、年 1 回ですが水道橋にある“宝生能楽堂”で行われています。

今年は 3 月 9 日(土)に催されました。「澤楓会 20 周年記念東京大会 郁雲会大会」です。

今回の“能”のシテ役は(稲門会の幹事をさせて頂いている)青木の高校時代の同級生の吉田由利子さん(早大文学部卒)が舞われるものでした。そこで稲門会会員でご興味をお持ちの数名の方にお声掛けさせて頂き、一緒に観賞してきました。

今回の能のテーマは「野宮」でした。これは、源氏物語に材を取り、主人公は六条御息所です。秋の嵯峨野の哀愁に満ちた風情の中、昔を懐かしむ御息所の深い切なさや、辛く悲しい恋の妄

執といった心のうねりを、優雅に、品よく描いた曲です。日常の世界とかけ離れていて、なかなか観賞する機会がないもので、物語の理解が難しいところもあります。元の物語を予習し、吉田さんが用意した小冊子を見ながら観賞すると少しは理解が進めることが出来ました。一緒に観賞して下さった皆さんからも、良い経験であったと感想を頂きました。



演技終了後ロビーにて、皆さんで吉田さんと挨拶をさせてもらい、一緒に写真も撮らせてもらいました。更に吉田さんから記念のお土産まで頂戴しました。

宜しければこれから年 1 回の稲門会の催し(自由参加)としてご案内させて頂ければと思います。興味のお有りの方で一度観賞してみたいと思われる方は気楽にご参加下さるようお願い致します。ご参加の際は青木までご連絡ください。(人数確認のため)

今回の“能”「野宮」は、その日の最後の催しで 15:50 頃より 約 1 時間程でした。催しは、11:30 頃より仕舞・謡・囃子等が演じられますが、入場は各催し間で自由です。

ご質問等ありましたら下記にお願いします。

連絡先：青木 雅介

E-mail: aokimarchan@gmail.com

Tel : 090-5794-0847

<参加した宮本さんの感想>

吉田さんは、直接お会いすると小柄な方ですが、舞台での立ち姿は凛として大きく見え、1 時間を優に超える長丁場を重い衣装を着てこなす体力には、感服しました。



真ん中の女性が吉田由利子さん

野鳥と写真

高木 洋 (昭 46 工研修)

退職後、地元日野市の写真教室に入会し、撮影会などで鳥を撮る機会ができました。

野鳥撮影で最初に熱中したのはカワセミです。翡翠の舞といわれるその飛ぶ美しい姿にはすぐ魅了されました。浅川、谷地川、残堀川など近くの河川、池で目にすることが出来ます。静止、ホバリング、ダイビング、飛翔など写真の腕を上げるのには適したモデルです。

次に狙ったのは白鳥です。幸い埼玉県川島町の越辺川に冬季白鳥が飛来するので毎年数回撮影に出かけます。早朝の 5 時半ごろ自宅を出発すれば朝焼けと白鳥が撮れます。餌場に向かう白鳥が群れで目の前を飛び立つ時の羽音や水をはねる音はすごい迫力です。

最近では近場の神代植物園などにいるオオタカやノスリなどの撮影も加えています。やはり猛禽類の目と嘴は独特の精悍さがあります。



写真教室の課題は風景・花・祭りなど広範囲ですが、一度鳥にはまってしまうとどうしても鳥を追ってしまいます。そして日野稲門会のバードウォッチング同好会に入会し、さらに鳥に対する取り組みを増やしました。

野鳥と写真のおかげで新型コロナ禍でも家に引きこもらずに、近場にはなりましたが公園や山林、河川などに通い、知力・体力の老化を少しは遅らせたのではと感謝しております。



新会員の紹介

☆大坪 暢子 (昭 60 法学)

初めまして。稲門会のことはいつも気になっていたのですが、定年後、先輩のありがたい誘いを機に入会させていただきました。

日野市役所を令和 5 年 3 月に定年となり、現在も再任用職員として働いておりまして、想定より忙しい日々を過ごしております。

K-POP (BTS の 6 年越しのファン) や韓ドラが好きで、ここ 1 年はジムに通って筋トレに励み、韓国語の勉強などもしています。ここまでは 1 人でできることばかりですが、ハイキングなども好きで、いつか麻雀にも挑戦してみたいななどと思っておりますので、機会がありましたら、ご一緒させていただければ幸いです。よろしく願いいたします。



☆根津 千幸 (昭 62 政経)

日野稲門会の皆さま、はじめまして。昭和 62 年卒の根津と申します。

平山 6 丁目に生まれて、現在は西平山 3 丁目に住んでおります。IT 関連の企業に長く勤め、その関係で 13 年間広島に住んでいた以外は合計で 50 年近く日野で過ごしています。卒業後は駅伝、ラグビー、野球などのテレビ観戦が早稲田との主な接点でした。それが最近になって一昨年のホームカミングデー (稲門祭) 参加、今年 3 月の大隈講堂での村上春樹さんの朗読会参加、そしてこの 6 月に久々の優勝を決めた大雨の中での早慶戦 (野球) 観戦など、母校関連のイベントに参加することが増えてきました。

昨年に 60 才で定年退職し、今年の 6 月よりテニス同好会に参加させていただいております。直近の会社生活では周りは年下の社員がほとんどでしたが、テニス同好会では私が最年少のメンバーのよう
で、諸先輩の元気さとテクニックに感服しながら、何十年ぶりかの新入生気分を楽しんでおり



ます。今後ともよろしく願いいたします。

☆新井 良裕(昭 63 政経)

この度、日野稲門会に入会致しました新井良裕と申します。政経学部経済学科を昭和 63 年に卒業。昭和最後の卒業生です。東京都中野区出身。日野に越してきて 31 年となります。娘夫婦も早稲田卒の早稲田一家です。

卒業以来、損害保険会社に勤務しております。前任地で、川口（埼玉県）稲門会の皆様とゴルフで一緒させて頂き、早稲田で学んだ方たちとの集まりがとても心地よく感じました。

いまだ現役ではありますが、今年の異動で、第一線から引いたこともあり、今後は仕事だけでなく、地元の皆様と一



緒に楽しめれば！と入会を決めました。ゴルフに麻雀！その他、色々と視野を広げていければと思います。

今後とも宜しく願い致します。

☆古賀 寿子(平 23 文化構想)

4 月に入会しました古賀寿子です。2011 年文化構想学部卒なのに後期高齢者の私にびっくりされたことでしょう。2007 年第二文学部がなくなり文化構想学部、社会人入学 30 名募集枠で入学、18～19 歳の若者の中でゼミ合宿、卒論に苦労しながら現代人間論系を卒業しました。

ところが 2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災により、突然卒業式、ゼミの集まりなど全て中止となり、稲門会のことあまり知らず、今年 2 月の上映会で「壬生義士伝」を観て入会しました。

最近では里山歩きになっていますが山歩きが大好き、マジックボランティア、日本語ボランティアを週一でしています。ラグビーをはじめスポーツ観戦は大好きです、どうぞよろしくお願い致します。



会員の動き

【新会員】

新井 良裕	昭 63 政経・経済
大坪 暢子	昭 60 法学
古賀 寿子	平 23 文構・現代人間論系
竹内 篤夫	昭 52 理工・工経
中三川 幸也	昭 51 教育・英語英文
根津 千幸	昭 62 政経・政治

【退会会員】

森田 治夫	三浦 永訓	重光 秀俊
三浦 晴久	金沢 信治	長谷川 洋文

校友会費の納入のお願い

校友会費は、大学事業への支援、奨学金など学生への支援、稲門会活動の支援に充てられています。

日野稲門会も校友会から多額の補助を受けております。

校友会費のご納入にご理解をお願いします。

編集後記

コロナ禍が落ち着いた昨年からの新しいイベントが増えてきました。秋の紅葉狩り・春のお花見、そして新同好会「競馬観戦を楽しむ会」。猛暑が一段落したら、家から外に出て皆さんと楽しく過ごすのは、心身の健康に効果的で、とても豊かな時間の使い方ですね。

今号も掲載記事が盛りだくさんで 8 ページになりました。会報・かわら版・ホームページ・会員メールを通じて日野稲門会のお役立ち情報を発信しますので、ご利用ください。皆さんからの情報や投稿もお待ちしております。

編集長：五十嵐 耕一（広報担当）

編集委員：京極 英二、宮本 誠二、上田 實、杉本 武彦、松島 修、庄山 幸司

★日野稲門会のホームページ

<https://new.hinotomonkai.org/>

★日野稲門会広報担当のメールアドレス

hinotomonkai.kouhou@gmail.com